

## 緊急アンケート

< 質問 >

なぜ、あなたは床屋に行くのですか？

または

なぜ、あなたは床屋に行かないのですか？

1 男	<p>私は中学2年の時から床屋に行ったことはありません。</p> <p>なぜなら、お洒落な人はみんな美容室に行っていたからです。</p> <p>ただ・・・最近思うのは、美容室に行くか、床屋に行くかを選択するとき、美容・理容というくりではなく、お洒落なお店か、そうでないかで選んでいるのではないかとことです。つまり、お洒落なお店を「美容室」と呼び、オヤジ風なお店を「床屋」と呼んでいるのではないかと。消費者にとっては、そこが美容であっても、理容であっても、関係ないのではないかと 思うのです。</p>
2 女	<p>私自身は美容院ですが、夫は絶対の床屋派です。どんなに勧めてもだめです。剃刀で顔をあたって貰えるからと、行く目的に対してシンプルだからではないでしょうか。</p>
3 男	<p>刈り上げするなら理容。しないなら美容。髪型を整えるなら理容。動きのあるスタイルにするときは美容。自分の求めるスタイルに合わせて選択する。</p>
4 女	<p>もちろん美容室派です。</p>
5 男	<p>私は床屋に行っています。</p> <p>地元の床屋で幼少の時から行っているのが一番の理由です。ちなみに、地元から離れていた時もわざわざ通っていました。</p> <p>私自身は自分でシェービングするのでその有無はあまり関係ありませんが、お店でやってもらうのはまた違ったものがあります。</p> <p>また、昨今喫煙者にとっては肩身の狭い思いをすることが多くなりましたが、待合で吸えないのは喫煙者にとってはつらく、非喫煙者にとっては当然のことなのでしょう。</p> <p>昔の刑事は、容疑者の捜索に当たって通院していた歯医者や床屋を張り込むという話を聞いたことがあります。今の人とはそれほど固定的ではないと思いますが、昔の人は頭が固いというか、こだわりがあったのかわかりませんが、今とはだいぶ違うようです。</p> <p>余談ですが、床屋では洗髪の際前かがみになるのでクロスが臭うのはNGです。</p>

6 男	お洒落したいときは、美容室。懐かしい匂いを感じたいときは、床屋ですかね。
7 男	床屋にも美容室にも行きます。 業種で分けているわけではなく、選ぶ条件と理由は、対応と清潔感と値段と立地です。(優先順位のままです。) おしゃれそうな美容室でも、対応が悪ければ、次回は店を変えてしまいまし、条件があえば、理容室でも美容室でも通い続けます。
8 女	私は「美容室派」です。 理容室(床屋)のイメージは、「顔剃りをしてもらうところ」「自分の父親世代が行くところ」「パンチパーマをかけるところ」「純粹に散髪目的で行くところ」といったところでしょうか。 対して美容室は、「髪質を改善してもらうところ」「似合うスタイルを提案してもらえるところ」、それと「癒しの場」というイメージがあります。最近美容院にいくと必ずヘッドスパをして癒されています。
9 女	顔剃りは理容室、髪は美容室と分けて利用しています。 提案「シルバーを対象とした出張理美容店」これからの時代は、外出が不自由となった後期高齢者が益々増加しますが、そこで必要とされるのは、思いやりとやさしさに包まれ、スキンシップもあってさっぱりとおしゃれができることです。カット、顔剃り、顔のマッサージ、無駄な鼻毛も切ってもらい、頭のスカルプマッサージ、パーマ、おしゃれ染め、腕や足のマッサージ、ネイル、爪切り等々癒されるサービスに売上げアップ、きっとチップもはずむはずです。
10 女	私の床屋のイメージは子供と中年～お年寄りが行くという感覚です。 最近の若者(息子)もそうですが、中学までは床屋でしたが高校からは美容室に行くようになりました。大きな違いは床屋は髪をさっぱりと刈り上げるという感じ。美容室は切ったか切らないのか良くわからない。値段的には美容室の方が床屋より高いという感じがあります。息子が最初に床屋から美容室に変えた時はどこを切ったのかどのように変わったのかあまりわかりませんでした。高いお金を出して行ったのに切ったのがわからないなんて「もったいない」と思いました。美容室に行って刈り上げる人なんてきつくないでしょう。今風のちょっと長めのジャニーズのような髪形にするならやっぱり美容室だと思います。風になびく柔らかパーマも美容室。さっぱり短く切るのなら床屋。パンチパーマも床屋でしょう。
11 男	床屋には行きません。 お金を5000円位払うのであれば、違うことにお金を使いたいという気持ちがあります。床屋に限らず、美容室にも行かず、自分で散髪をしています。ただ小さい頃は床屋に通って

	<p>ました。</p> <p>揉み上げをきちんと整えられるのが、あまり好きでなく、床屋でも、「揉み上げを整えますか？」と聞いていただけたらすると嬉しいと思います。</p>
12 女	<p>床屋は実質的、地味、顔を下向きで髪を洗ってもらうのは大変そう。</p>
13 女	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. カット技術が優れている。</li> <li>2. 顔剃り・襟足の産毛処理をしてもらえる。</li> <li>3. スチームタオルとポアンテラージマッサージ(指圧M)をしてもらえる。</li> <li>4. カット後、伸ばした際に全体的なバランスが取り易くスタイリングしやすい。</li> <li>5. スタイリングがシンプルで無駄無い。</li> </ol> <p>私個人も友人達(主にクリエイター)は、美容院と理容店を併用しています。カットのみの場合や部分カット、あるいは長期海外に行く際には、<b>理容店でカットをする方が髪が伸びた時に全体がスタイリングしやすい為です。</b></p> <p>他、個人的には両親等に「幼少の頃は、毎日の様に床屋にいた」と言われます。記憶にあるのは「心地良く気持ち良かったな」ということです。</p> <p>美容院を併用しますが、<b>理容店系出身者のスタイリストの方がカットが上手なように感じます。</b>有名理容店や美容室の先生の技術には全体的に劣りますが意外にも東京駅等にある円カット！という御店を観察していると中には熟年のスタイリストがおり、施術人数と施術時間には目を見張るものがあります。</p> <p>理容店の中には、顔や首だけでなく腕や手にもスチームタオルを載せてマッサージして下さる御店があります。実行されている御店があるかどうかは判りませんが、カット中等にフットバスをやって下さっていたり、ハンドマッサージに至る迄、完璧ならば<b>付加価値も上がり、多少価格が上がれども他店との差別化やリピーターへと繋がるのではないかな</b>と素人ながらに思いました。</p> <p>また、内装をモルタル造りや木の床など昔のDCブーム時代のヨウジYやギャルソンなどがやっていたような木など自然のものをを用いたシンプルな内装ならば若者受けや女性客等の幅広い層を開拓出来るのでは無いかと思います。</p>
14 女	<p>美容院はおしゃれ、床屋はそうでない、というイメージはあります。</p> <p>高校生の息子も美容院に行っております。お友達も仲のよい子はみな美容院だそうです。私自身のことで言いますと、女性ですから結婚式の前の顔そりでしか行ったことがありませ</p>

	<p>んが、男性ばかりなので居心地が悪かったのをおぼえています。ただ、<b>剃ってもらって非常にすっきりして、気持ちよかったので</b>、息子にも床屋に行ってすっきりしてくるよう薦めているのですが、やはり断固として美容院がいいようです。かっこよくなりたい息子にとっては、床屋さんのシャンプーの仕方や店構え等あらゆる面からおしゃれなイメージがないので、敬遠したくなるようです。</p> <p>床屋と美容院の違いは、剃刀を使えるかどうかの違い、という認識しかありません。本当はきちんとした違いがあるそうですね。</p>
15 女	<p>男の子は床屋さん女の子は美容室、という『時代』の中に育った気がしています。男性が美容室に行くようになったのも“カリスマ美容師”なる存在が認識され、スタイリストという地位が一般に浸透してきた頃からではないかと感じています。逆に<b>近年では女性も床屋さんでフェイスシェービングを!</b>というポスターも増えてきたように思います。が、まだまだ床屋さんの扉を開けるに至ってはおりません。シェービングしてもらってもすっぴんで帰ってくるには抵抗がありますから、ちょっと面倒な感じがします。</p>
16 男	<p>私は床屋に行きます。</p> <p><b>美容院の若い人たちよりも、何十年というキャリアがありそうな親父さんのほうが、技術的に負けるわけは無いだろうと思っているからです。</b></p> <p>自分の奥さんは美容院に行けばもっと格好がよくなるなどと私に言っておりますが、特に頭の場合、「格好良くなること＝自分を多少犠牲すること(快適さや朝のセット等に時間がかかることなど)」と思うので、自分の場合は、床屋で髪形は最先端でなくても、手入れのしやすい季節に合った髪型にしてもらっています。(服ではさらにこのことが極端に現れ、うちの奥さんが「カッコイイ」と通信販売等で買ってくれたものは、機能よりもデザインが優先されているので、値段が高くせに履き心地がよくない・耐久性が低いなどのものが多いのです！)</p> <p>実用的で(快適)かつおしゃれ(カッコイイ)が両立していれば一番いいことだとは思いますが、美容院・床屋共にそういうところはなかなか無いと思います。そうすると、どちらを優先するかは人それぞれだと思いますが、(私の頭の中では美容院＝見た目優先 床屋＝実用性優先ということになっています)<b>やはり私は自分の快適さを第一に考えるので床屋に行きます。</b>髪型というのは自分が快適であること。他人に不快感を与えないことを満たしていればいいのでありまた、おしゃれという要素を考えても、第一にくるのは清潔感であり、形の問題ではないと思います。そういう意味で、「さっぱりする」ためにいく<b>床屋は私には絶対に必要です。</b></p> <p>また、<b>男の場合は髭をそってもらわないことには、床屋を出た後の「さっぱりとした爽快感」は得られない</b>と思います。仮に、かっこいいと言われているタレント等の髪型を、自分の頭に取り入れるとして、頭の形・輪郭・目鼻口の位置が違う自分に合うように微調整しカッコよくなるようにできるのは、美容院の若い人でなく、<b>長いキャリアを持つ床屋のオヤジさん</b></p>

	<p><b>ちだと思います。がんばれ床屋の親父さんたち。</b></p>
17 女	<p>私の床屋に対するイメージは、西川に入ってからセミナーに参加したり BBcom 等の専門誌を読むようになり、今はザ・バーバー等のおしゃれなこだわりを持った床屋が、代官山や青山等のおしゃれな街にあることを知りましたが、それを知る前のイメージはおじさんたちが、こだわりもなく近所だから行くというイメージでしかありませんでした。</p> <p>というわけで、私はそのようなイメージをもっていましたので、今の若い世代は、男女共に床屋に対して似たようなイメージをもっているのではないかと思います。</p> <p>今後の床屋さんの流れとしては、近所だからという理由で来ていただくおじさん世代を対象にするところはこのままでよいのかもかもしれませんが、若い世代を対象にしていく所についてはかなり大きなイメージアップが必要なのだと思います。ですので、ターゲットにする世代やタイプをかなり絞ってお店独自のコンセプトを打ち出していくことが大切なのではないでしょうか。</p> <p>ちなみに、私は顔のシェービングは床屋が一番 ファンデーションの乗りが全く違う。という情報を聞き、一度行ってみたいなあ。と思っているのですが、やはり抵抗があり行けずじまいになっています。</p> <p>例えばオネェ MANS で IKKO さんが「顔剃りは床屋が最高よ！！」 等と言ってモデルが体験等を行ない、更に Cancam や JJ 等でカリスマモデル達が「私も床屋に行ってます。おしゃれなエステよりも今一番新しいのは床屋です」 なんて言ってくれば、若い女性達は間違いなく床屋に殺到するのではないのでしょうか。</p> <p>売上の低迷に悩んでいる床屋を盛り上げるには、それが一番手っ取り早いのではないかと思います。</p> <p>そんなブームが来たらよいですね。</p>
18 男	<p>私は友人の経営している友人の理容室に行っています。</p> <p>その店は1日を通して席が空くことが無いくらいの回転率で、客層を見ても、年齢は幼稚園位から高齢の方まで、男女比も6:4位です。</p> <p>その店を見る限り、最近理容も美容もボーダーレスになっているように思います。</p> <p>その友人も最近女性の髪の結い方を研究しているそうです。</p> <p>美容室の方がおしゃれなイメージがあるのだと思います。</p> <p>しかし、それは全国にある美容室・理容室の中で、自分勝手なサンプリングから自分勝手にイメージしている虚像でしかないと思います。</p> <p>以前 AriveExpress で特区で美容・理容の部分的相乗りが認められないとあった(気がします…)</p>

	<p>美容室・理容室が飽和状態にある昨今、今後はこの垣根を無くし、且つ、私たちも世間体やマスメディア等に踊らされること無く、本当に自分にあったお店を見つけていくことで、淘汰され、良い店だけ残っていくのだと思います。</p> <p>(現在も良い店は何十年も続いているし、すぐに消える店もありますし…)</p>
19 女	<p>私の(床屋)イメージ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・祝い事の際、髪を結う事が多い為 髪を結う2～3日前に襟足・顔剃りをしてもらう場所</li> <li>・幼児の散髪をしてもらう場所</li> </ul> <p>私の父は理髪・美容の道具を研ぐ仕事をしていましたので、皆様が使っている道具が目いきます。昔と違って、仕事した業物の鋏等使っている方が少ない様に思います。私は、こんな事が気になり美容院には、一年に1度髪を切りに出かけます。</p>
20 男	<p>床屋は決まりきった髪型になってしまう、デザインや流行といった「お洒落さ」の実現が難しいという印象があります。私が中学生時代にチェッカーズが流行りました。近所ではありませんでしたが、<b>チェッカーズカット</b>をしてくれる<b>床屋さん</b>があり、<b>みんな集って行きました</b>。他の床屋さんでもお願いすれば良かったのかも知れませんが、お洒落さを求め、その後は美容室に行くようになりました。なぜか？と聞かれるとはっきり分かりませんが、以前の印象が残っているのかも知れません。</p>
21 女	<p>私は美容室派です。1年に1回は顔を剃りたいので床屋へ行きたいが、床屋は男の人が行く所ではないかとの固定観念が強く、行けません…ちなみに家族オットは、床屋、SON(せがれ)は、両方気分に寄りです。</p>
22 女	<p>私は、美容室派です。床屋というと、<b>昭和の感じ</b>がします。美容室というと、今風な？感じがします。</p> <p>私の父は床屋派だったのですが、美容室で同じ店舗の中で男性と女性専用のフロアに分かれている美容室が近所にあり、父を誘い、美容室に行った時、「娘と一緒に行けるのは良いなあ～」と好感触の様で時々一緒に行っていました。父には、おしゃれでいて欲しい所もあり、娘の立場では美容室に行っていて欲しいと思います。</p> <p>お洒落度では、「床屋&lt;美容室」、の様な感覚があります。</p>
23 男	<p>床屋に行ってます。深い理由はありません。</p>
24 女	<p>私は床屋に行ったことはなく、現在は兄の同級生の美容師の方に切ってもらっています。店舗のイメージがお洒落かどうかよりも、<b>施術する方の人となり(話しやすさ)を重視</b>しています。</p>

	<p>す。タクシーの乗車中と同じような感覚で、カットしてもらう間の会話があまりに多く饒舌でも疲れませんが職人気質で黙りこくっていられても気まずくなります。</p> <p>入りやすさや雰囲気客足を左右するのは理美容業界に限らずどこでも共通かと思いますが、再来店に繋げるには<b>実際に対応するスタッフ個人の人柄も少なからず影響しているように思います。</b></p>
25 女	<p>私はもちろん美容室派です。イメージとしては、「理容室」は、子供、学生、おじさん、機能的、<b>同じヘアスタイルを保つ、オーダーの種類が決まっている。</b>「美容室」は、ファッション、イメージチェンジ、おしゃれ、流行、個性、美容師の作品といった感じです。</p>
26 女	<p>現在は行きつけの美容院があり、毎回そちらに行きます。</p> <p>床屋へは自分が髪を切ってもらう為に行く事はなく、美容室とどのような違いがあるか分かりませんが、男の人が髪を切りに行く場所というイメージを持っています。</p> <p>子供たちを 1000 円カットの床屋へ連れて行くことがありますが、そこは本当に髪を切るだけで、時間も 10 分程度です。</p> <p>でも、いくら安いからといっても、自分がそこでカットしてもらう気持ちにはなれません。やはり、少しお金を余分に払ってもシャンプーをしてもらいきれいな室内でゆったりとした時間の過ごせる美容院にいこうと思います。</p>
27 女	<p>床屋は男性が行くイメージがあります。</p> <p>小さいころは床屋に行っていましたが、年頃になると美容室に行き始めました。</p> <p>それからずっと美容室に行っています。</p> <p><b>床屋さんの顔剃りエステは大変興味があるのですが、床屋さんは女性が入りにくいです。</b></p>
28 男	<p>どちらでも。特にこだわりはありません。</p> <p>ただ、美容室の方がうるさい、というようなイメージがあり、ちょっと行きづらい面はあります。</p>
29 女	<p>理容業界の経営者は頑固で硬いイメージ。</p>
30 男	<p>床屋派です。<b>髭剃りが気持ちいい！！！！！！！！</b></p> <p><b>美容院では得られ無い快感です。</b></p>
31 男	<p>回答:美容室派です。</p> <p>理由: 髪質が硬いのでバリカンを使われたくないの 床屋は工程が多い分、時間が長くなるので</p>

	<p>イメージ、というより感じたことですが、  床屋は考えてから切る  美容室は考えながら切る</p>
32 女	<p>田舎出身なので、小学校低学年の頃まで床屋に行っていました。  オジサンが行くところというイメージでしたが、今はオシャレな理容室も増えて、だいぶ変わりました。  理容室はおじさんが行くところ、美容室はオシャレという先入観なく、<b>理容室・美容室全て含めて自分に合った店を選ぶべきだ</b>と思います。</p>
33 女	<p>床屋 男性が行くところ  美容室 女性が行くところ</p>
34 女	<p>私は小学校低学年位までは親と床屋に行っていたと思います。  美容室デビューして以来床屋へは行っていません。  私が美容室に行くのは、髪が剛毛でクセ毛のため、髪がまとまらなくなるたびにトリートメントやスパーをかけるからです。</p> <p>私の男性の勝手なイメージ  <b>髪が伸びた 髪を切ろうと思う人や時間を惜しむ人は床屋派。</b>  髪を遊びたい人は美容室派。</p>
35 男	<p>子供のころは近所の床屋さんで、いつも同じ髪型にしてもらっていました。「<b>前のときと同じにして</b>」、と言うしてもらっていました。あまり髪型にこだわりがなく、今は適度ないいかげんさのある低価格の美容室を利用しています。しかし、また床屋に行くと思っています。その理由は、<b>髭剃りは今でもしてもらいたいと思う。きっちりとした仕上がりに思える(どちらかという短い髪型がいい)</b>。</p>
36 女	<p>私はこのごろ美容室にも行かなくなってきてしまいました。感動を得られない事が原因かと自分で思っています。理容室ですのもあまり感動とかは無縁なのかなと思いますが、やはり、いつも行くからという理由のほかに、<b>何かその店でなければという他との差別化を図らなければいけないのか</b>と思っています。売上が落ちている中がんばっている顧問先もあります。時代の背景を理由にすることなく原因は自分であることを知ってほしいなあ…</p>
37 男	<p>お店で独特なおいがする。おとうさんくさい</p>

38 男	<p>中学の時から美容室ですが客として床屋に行くことは、この先もないと思います。</p> <p>床屋ってヘアスタイルのバリエーションがなさそうですし・・・</p> <p>自分の顧問先見てもこのイメージは変わりません。</p>
39 男	<p>床屋です。理由は短髪なのと、早いからです。</p>
40 女	<p>20代の頃、母の知り合いの床屋で、友人の結婚式の際など、何度か髪をセットしてもらってました。教室で指導していた経験があるということもあって、床屋にも技術のある人がいるのだな、と意外に思ったのを覚えています。</p> <p>ただし床屋というと、顔剃り＝男性が行く印象が強いため、カットやパーマとなると抵抗がある。実際、小さい頃から姉と私は美容室、弟は床屋に行っていました。</p> <p>また地元には床屋は数店舗しかなかったため、美容室に比べお店を選ぶ際の選択肢が少ない印象がある。髪型も価格も画一的という印象も正直あります。</p>
41 男	<p>美容室に行っています。ここ数年は床屋に行っていないのでイメージですが、床屋は<b>カット技術は高い</b>が流行やサービスにはちょっと欠ける気がします。美容室から床屋に変えるほどの魅力が今は見当たらないので当分は変わらないと思います。</p> <p>(だからといって美容室を選ぶ理由は特にはありませんが...)</p>
42 女	<p>子供の頃は父に連れられて床屋さんで散髪をしてもらってました。職人さんの仕事というイメージが強いですね、今でも。</p> <p>流行に敏感にかつ微妙にシャイなジェントルマンが渋く整髪してもらえるところが理容室であって欲しいと思います。お手軽で今風の良くなるヘアスタイルが好みなら女性と一緒に美容室へどうぞといいたい感じです。</p> <p>もうひとつ病の母を介護していたときに切実に感じたのが、流行のスタイルは関係ないから、清潔できちんとした髪型を気持ちよく整えて下さる床屋さんが欲しいということでした。介護の現場では男女の区別もあまり気にならなくなります。長時間かかるパーマも負担なだけです。そんな時お洒落なファッションを目的に集まったお客様で溢れた美容室にはちょっと連れて行きにくかったです。こんな時こそ職人さんの手で気持ちよく整髪してもらえたらなあとお感じしました。美容室に負けないセンスとファッション性を売りものにされている理容室さんには申し訳ないけど、こんな需要も有るといことも受け止めていただきたいです。</p>
43 女	<p>私は中学までは床屋に行っていました。</p> <p>理由は一糸乱れず綺麗にカットしてもらえること。美容室に比べ、料金が格段に安いこと。この2点でした。</p>

	<p>床屋に行かなくなったのは、高校に入りヘアマネキュアをし、パーマをかけるようになったからです。それ以来、美容室に行くようになりました。</p> <p>最近では、アロママッサージやヘッドスパ、各種サービスが受けられる癒しの場という感覚があり、床屋という選択は、この質問があるまで、考えも付きませんでした。</p>
44 男	<p>近所にあるので特に理由もなく床屋に行ってます。</p> <p><b>髭剃りと耳掃除が気持ちいいです。</b></p> <p>床屋の印象は、<b>男性向けの散髪とリラクスの場所だ</b>と思ってます。</p>
45 男	<p>美容室派です。床屋・美容室こだわりなし。<b>慣れたところが一番良いです。誰かの薦めがない限り他には行きません。</b></p>
46 男	<p>わたしは、美容室へ行っています。</p>
47 女	<p>私は、<b>シェービングをプロの理容師にやってもらいたい</b>と日頃ずっと思っているけれど、女性としては理容室に入るのが抵抗がある。なぜ抵抗があるかという、スタッフもほとんど男性が多く、お客様も男性である。これは外からしか見えないのでよくわからないが、<b>女性のスタッフが個室感覚でシェービングについては行います。</b>というチラシなり、看板等があれば<b>地域の人達</b>がもっと身近に理容室を感じ取れるようになるのではないかと思います。</p> <p>第16回昨年9月の国家試験で理容師受験者が全国で946名(東京都125名)、そのうち合格者771名(東京都110名)であった。つまり<b>今年の新卒者が東京都で110名しかいない厳しい状況になってきている</b>ということである。</p> <p>しかし、理容と美容と比べた場合、理容師の方の方がプライドが高く、<b>世界的にも有名な方々は理容師の方の方が多い</b>と思われる。この110名しかいない状況を考えると、世界チャンピオンの理容師の弟子になりたい等で入社する新卒者は多いのではないだろうか。とすると一般の理容室に入社する可能性は低いように思われる。</p> <p>しかし、理容はスタッフ年齢が高齢になったとしても対応していける職種でないかと私は思う。</p> <p>こんな状況の中で、<b>理容室の生き残り戦略は、ターゲットを離れたサロン作りではないでしょうか。</b></p> <p><b>女性がいりやすいサロン。</b> 薄毛に悩んでいる中高年が多いのが現状なので、<b>中高年向けの薄毛完璧対策サロン</b>等、理容と美容の境がなくなっているの、理容サロンならではの部分に力をいれて、他サロンとの差別化を図っていかなければならないのではないのでしょうか。</p>

48 男	<p>理容師の友人がいて、ここ10年くらいずっとその友人に切ってもらっていたので、床屋派です。しかし、最近その友人が、熱海の実家に帰ってしまったため、また毎日多忙で待たされるのが嫌いなため、今は10分カットを売りにしている床屋で済ましています。</p>
49 女	<p>理容室と美容室に違いとありますか・・・。</p> <p>得意分野が違うと思います。</p> <p>理美容事業部になって私は美容室のみでなく、理容室にも通いはじめました。</p> <p>なぜなら・・・</p> <p><b>髪のカットは「デザイン性を求めて」美容室へ。</b></p> <p><b>顔そりやフェイスエステ、ヘアーエステは「衛生面、技術を求めて」理容室へ行きます。</b></p> <p>裏事情とありますか、現場の方たちのお話を聞くと、このような選択になってしまいます。</p> <p>ヘアーは従来どおり美容室になるのですが、理容室のフェイスエステなどは蒸しタオルにしても何十万円の100度以上の煮沸消毒器を使ってますし、マッサージにしても念入りにやってくれるので、満足できます。</p> <p>もっと<b>理容室 = 男性という固定観念がぬけて、女性スタッフが増えてくれれば女性客が増えてくれると思いますし、高いお金を出してエステサロンへ行かなくても、それなりのエステが受けられるので、満足してもらえらると思います。</b></p>
50 女	<p>特に決めている訳ではないのですが、今現在は美容室に行き続けているので、美容室派です。</p> <p>理容室における顔そりなどのシェービングメニューは好きですが、理容室に対するイメージは自分の中でも“親父・職人・おじさん”といったイメージがまだ強いです。先日聴講してきた大沼孝三先生のセミナーの中で、<b>従来のイメージを払拭した理容室(おしゃれなメンズサロン)がオープンしている</b>とのお話があり、今後の理容業界の動きに期待できるのではないかと思います。</p>